



1年生から関わり続ける里山体験 ～取り組みから見えてきたこと～



箕面市立止々呂美小学校



10th

児童生徒数の推移



学校の取り組み

- ・地域理解学習

- ・生活科や総合的な学習の時間に地域を学ぶ

～地域の特産物 ゆず・くり・しいたけ・びわ・炭など～



校舎全景



びわの袋かけ



炭焼き体験

地域を学ぶ



しいたけ菌植え



森林整備体験

特定非営利活動法人 とどろみの森クラブ



私たち「とどろみの森クラブ」は、里山保全活動を通して、
まちづくりに貢献しています。



自然と人との豊かな調和を目指す三共生

環境共生

- 森林の維持管理
- 自然生物の保護
- 農園づくり
- 花壇づくり

地域共生

- 地域自治会との共同活動
- 地域小中学校との共同活動
- 地域企業・団体との共同活動

多世代共生

- 親子の里山体験
- 親子の木工教室
- シニア世代の生きがいづくり

NPO法人 とどろみの森クラブ

SATOYAMA DAYORI 里山だより

Vol.1
2014 Spring

里山活動の紹介
クラブ活動トピックス
森林活動・農業活動・クラフト活動・園芸活動
「あどりのまちづくり賞」奨励賞受賞！
災害に備える取り組み - 防災訓練
箕面森町建設推進協議会インフォメーション
里山体験年間スケジュール



発行：〒563-0256 大阪府箕面市森町2丁目1-1（箕面森町） 特定非営利活動法人とどろみの森クラブ <http://www.t-moric.info/> 編集協力：大阪府箕面森町事務所

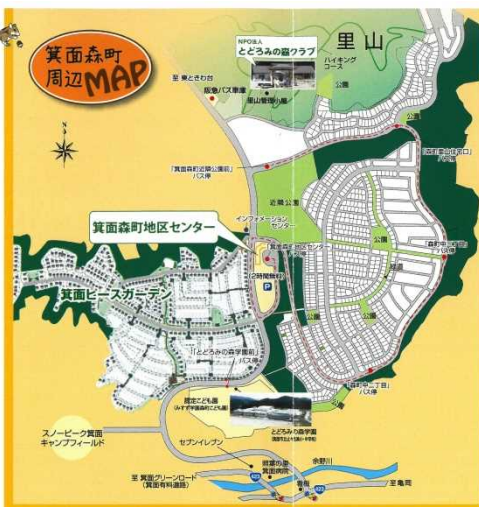
活動の目的

私たちは、特定非営利活動法人「とどろみの森クラブ」を平成19年2月に設立し、大阪府箕面市森町に拠点を置いて活動しています。

この地域には、昔からの深山を抱えた里山が残されていて、希少な動植物が多く生息しています。箕面森町は、三共生「自然環境・地域・多世代」をコンセプトとして開発されていて、この趣旨に賛同する近隣地域の人達と共同して自然と人が豊かに共生する環境づくりを目指しています。

当クラブの特色は、様々な経験と知識を持つ有志が結集していることで、多様な能力を共有してユニークな組織を構成しています。

この組織を活用して、森林整備、地域の人たちの農業・園芸・木工などの活動を通じて三共生に取り組むとともに、社会に役立つ情報を発信しています。



活動案内

グループ活動について

クラブ共通の活動支援を行いながら、グループに分かれて独自の活動を行っています

森林グループ

箕面森町周辺は、奥山の風情が残っています。間伐、林床整備、道普請など里山整備、炭、薪、椎茸の生産をし、里山としての創生活動を行っています。

農業グループ

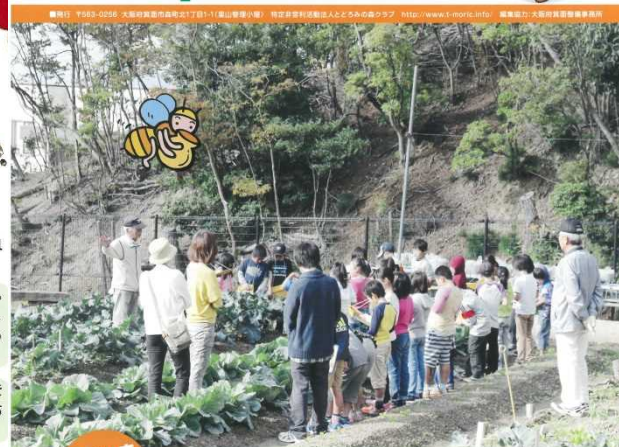
里山の環境を生かした土づくり、雨水の活用を行い、たくさんの大地の恵みをみんなで分かち合える活動を行っています。

木工グループ

里山の森林整備を行った時の間伐材を利用して、クラフト作品を作っています。幼児から大人までのクラフト体験教室を開き自然に親しんでいます。

園芸グループ

里山の公園・花壇づくり、植樹などを通じて木々・花を育てる喜びや楽しみを地域の人達と分かち合う活動やリース作り等の園芸教室を定期的に開催しています。



ただいま
会員
募集中！

NPO法人
とどろみの森クラブ

「とどろみの森クラブ」は地域の方々や子どもたち、ボランティアの方々などの協力により、「自然体験」や「社会体験」など様々な活動をしてきました。自然を守り、自然から学ぶ私たちの活動に、あなたも参加しませんか。

<http://www.t-moric.info/>

※ご入会については、HPをご覧ください。



1年生 どんぐりひろい





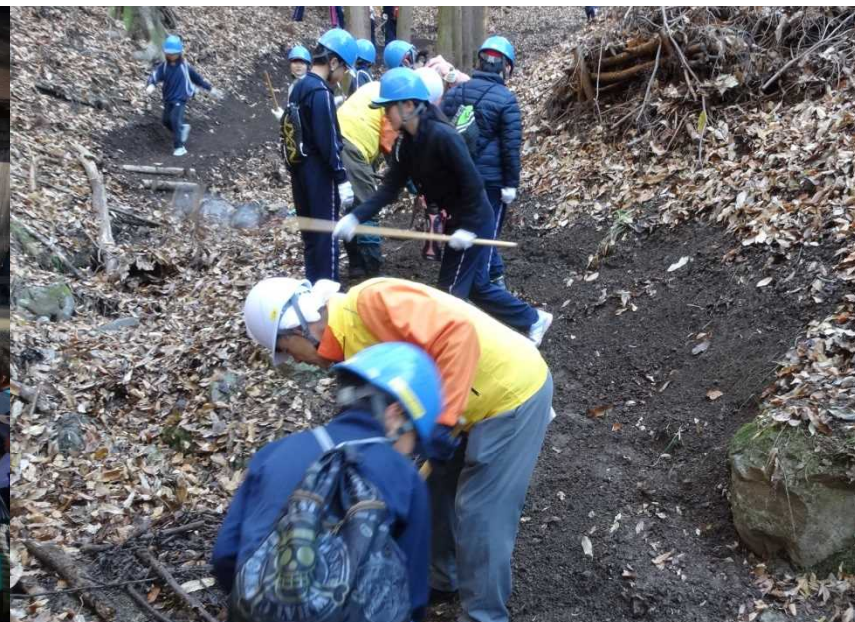
2・3年生 たてわり遠足 ～散策とクラフト～





5年生 散策とクラフト





6年生 里山学習・道普請



苗木を発見！



7年生 炭焼き体験に向けて



8年生 森林整備体験

取り組みから～子どもの姿～

- 楽しい！
- また行きたい！
- すごい！
- やってみたい！
- 充実感、達成感
- 地域の良さを実感
- 他の学校ではできない自然体験ができる学校
- 知識を広げる、理解を深める



取り組みから～学校側～

里山が近くにある環境だからこそ体験させたい



活動のサポート

人員のサポート

専門的サポート

課題(学校側)

- 活動がやや形式化
- 活動の目的は何か
- 新しく赴任された先生が多数
- 次年度への引き継ぎ
- 教育課程の改編による時数制限
- 各学年のカリキュラムをどう組むか

とどろみの森クラブ側の話

- 5年近く続けてきたことで、顔見知りになってあいさつしてくれるのがうれしい
- 植樹など、経過観察ができる
- 学校単位で取り組むことで、活動が切れない
- 子どもの人数増にどう対応するか
- 学校のねらいにあっているか疑問
- 学校との連携

とどろみの森クラブからの提案

- 実施時期
- 実施時間
- 事前学習
- 専門性をいかした学習への協力
- 系統立てた取り組みの充実



事前の打ち合わせ・連携強化

持続させていくために

学校側の意向を明確に！

活動の目的は何か

各学年のカリキュラムをどう組むか



連携



とどろみの森クラブ

ご清聴ありがとうございました。



育ってきた苗木

1年生から関わり続ける里山体験 ～取り組みから見えてきたこと～

箕面市立止々呂美小学校 國廣幸一